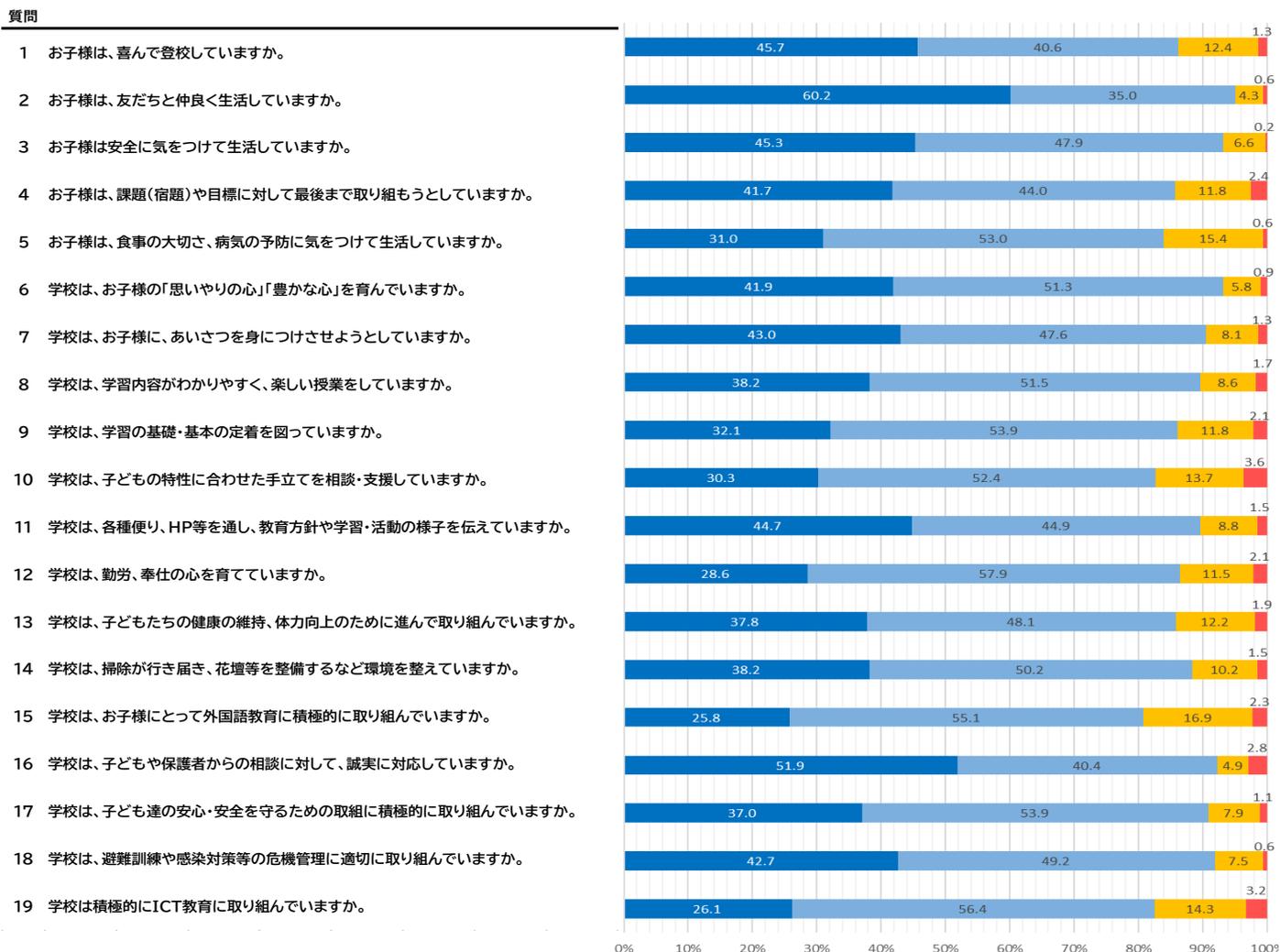


令和6年度 保護者アンケート

■ A.あてはまる ■ B.ややあてはまる ■ C.あまりあてはまらない ■ D.あてはまらない



～成果と課題～

【アンケート結果から】

「2 友達と仲良く」の項目は今年度も95%以上、また、「安全の意識」「あいさつ」「思いやりの心」「相談対応」「危機管理」などに90%以上の肯定的な回答がありました。これらの項目については、今後も継続し、定着を図って行きたいと思えます。一方、昨年度に課題として挙げた「特性に合わせた手立てを相談・支援」と「積極的なICT教育」は、今年度は取組を改善して実践してきたことから、肯定的な意見が若干増加しました。しかし、「外国語教育」と合わせてまだ80%台前半であるため、これらは来年度も取組を改善していく必要があります。児童の特性について共通理解する機会の充実や、児童の能力を効果的に引き出すような実践的な研修を組むこと、ICT教育においては学年や学級ごとの差をなくし、学校全体でより効果的にICTが活用できる環境を作ることを中心に、具体的な方策を立てて取り組んでいきます。

【A 評価・D 評価の項目についての記述欄から】

74件のご意見をいただきました。来年度に向けて、大変参考になりました。多かったご意見はタブレットの活用についてです。持ち帰りの回数は多いが活用が少ないというご指摘がある一方、毎日活用していて良いというご意見もあります。学校としての方向性を今一度明確にし、学級や学年差のないよう活用を図って行きたいと思えます。学校徴収金について、教材費と学級費の違いを明確にしてほしい、家庭で準備する図工や生活科の材料がわかりにくい等のご指摘をいただきました。こちらについては、事前に丁寧な説明をすることを改めて徹底してまいります。担任の児童への接し方については、よくやっただいていますというご意見とともに、もっと配慮がほしいというご意見もありました。教職員の連携をさらに密にし、場面や状況に応じてチームとしてより適切な指導ができるようにしていきます。子育てについてのご意見もありました。困ったときは遠慮なくご相談いただければと思います。また、もっと保護者を頼ってくださいというありがたい声もいただきました。教職員・保護者・地域の連携をより進めていきます。登下校・学校での過ごし方・行事の持ち方についてなどのご意見もありました。それぞれのご意見等を参考にし、改善できることについては積極的に取り入れ、来年度の学校経営に反映させていきます。たくさんのご意見をありがとうございました。